

京丹波町立和知小学校

郷土に育ち 未来を創る 和知の子ども

学校だより No.12
(最終号)

平成28年3月24日(木)

Tel. 0771-84-9061

Fax.0771-84-1780

☆ホームページ <http://www.kyoto-be.ne.jp/wachi-es/cms/>で、学校だよりをカラーでご覧いただけます。☆



修了式・ 進級式を迎え

日ごとに春の陽気が増し、南国からは桜の花だよりも聞かれる頃となってまいりました。校庭のパンジーやスイセンも花開き、柔らかな春の気配が満ちてきました。

昨日23日(水)に第15回卒業証書授与式を挙行し、来賓・保護者の皆様のご臨席により25名の卒業生を送り出しました。在校生は、代表の5年生2名による送辞とお別れの歌「さようなら」で別れを惜しみつつ、卒業生の中学校での活躍を祈念しました。また、本日は本年度の修了式・進級式を挙行し、1年生から5年生までの79名がそれぞれ次の学年に進級しました。おめでとうございます。

4月に入学した1年生も学校生活に慣れ、あどけなさのなかにも自信溢れる言動が数多く見られるようになりました。わちエンジェルの園児達との交流ではお兄さん・お姉さんぶりを発揮していました。2月末には、5年生が中心になって感謝の気持ちを込めた『6年生送る会』を大成功に導きました。2・3・4年生も学年の発達にふさわしい成長ぶりを示していました。それぞれの教室に掲示されている学習活動の記録や学習ファイル等を4月から読み返して見ても、子ども達の頑張った場面が鮮やかによみがえり成長が実感できます。その場その場の機会に、喜びや悔しさなど心動かす出来事の連続でしたが、4月からの子どものよき変容(チェンジ)についてWatching(和っ知んぐ)したことを思い返すと、やはり「やったこと」「できるようになったこと」が多く、その努力や成長が確認できます。

学校では、3学期に本年度の学校評価を実施して、その成果と課題を明らかにし来年度に向けての方向性を考えています。詳しくは2月に配布した学校評価だよりをご覧ください。大切なことは、様々な視点からお子さんの成長を確認し具体的な言葉で伝えることです。学校だけでなく、親や地域の大人から自らの成長の事実を伝えられた子どもの心の中は、計り知れない喜びと実感に包まれます。子どもは認められた中で、たくましく成長していきます。

後になりましたが、この1年間本校教育に対し、ご理解ご協力いただきましたPTA役員の皆様をはじめとする保護者・ご家族の皆様方に感謝申し上げます。修了に当たってのご挨拶といたします。ありがとうございました。

平成27年度 和知小学校
校長 野口 博之



スイセンの花と
ジャングルジムで元気に遊ぶ子ども達



目次

- P1: 修了式・進級式を迎え
- P2: 6年担任の言葉
4月の主な行事

前進あるのみ ～卒業する君達へ～

この三年間を振り返ると、君達の成長の早さを感じるとともに、その成長をそばで見て、感じる事ができたことを嬉しく思います。四年生のクラブ活動。五年生の委員会活動、自然体験学習。そして、和知小学校のリーダーとして駆け抜けてきた六年生。人生の中で見れば、三年という月日はほんの一部にしか過ぎません。けれども、君達にとっては多くの経験を積むことのできた時間であったと思います。

素晴らしいことの一つ目は、個々の成長です。この三年間、自分自身と向き合い、自分の力を高めようと努力を惜しまずに、本当によく頑張ったと思います。課題や提出物を出し切る、時間を守る、掃除を丁寧に、全力で物事に取り組み、そして考動する。当たり前のことをちゃんとすることは、決して簡単なことではありません。それを継続することは、より難しいことです。けれども、君達はそのから逃げずに、自分でできることを一杯やり切りました。そして、その度によりよく変わる姿を見る事ができました。

二つ目は、チームとしての団結力です。運動会や学習発表会など、リーダーとして取り組む行事では、二十五人が一つの思いや願いのもとで、自分の役割や仕事に責任をもち、チームの一員として、自分の力を存分に発揮しました。けれども、一人ではどうすることもできない壁にぶつかることもあります。その時に、二十五人が互いを支え合い、助け合うことができました。壁が高ければ高いほど、その団結力は強いものになっていきました。

「この二十五人ならば、きっとできる。」

「これまでにない、素晴らしい和知小を創ることができた。」

君達の姿を見てみると、この言葉は確信に変わりました。これまでの先輩が築き上げてきた歴史に新たなものをしっかり残してくれました。

この三年間は楽しいことだけではなく、苦しいこともたくさんありました。特に、六年生としての一年間は、悩み、苦しみ、もがきながらという思いがより強かったのではないかと思います。まさに大きな大きな壁です。けれども、そこでめげることなく、自分の力を高めていくこと、その力をつつにすることで、大きな壁を乗り越えた君達は、本当に偉い。これまでの経験はこれからの君達の未来をよりよいものへと変えていく原動力になると信じています。これまでの経験が、君達の未来へ繋がることを信じています。

最後に、中学生としてのスタートを踏み出す君達に向けて伝えたいことがあります。

- 一、自分が信じる限り、可能性は限界ではない
- 二、自ら考え、自ら動く
- 三、当たり前前を大切に、大事にする

この三つのことは、これからの君達に伝えたいことであり、私が君達からこの三年間で教えられたことです。私も三つのことをこれからも大切にします。そして、君達との出会いがあったからこそ大切なことを学ぶことができました。感謝。

さあ、いよいよ新たな未来への第一歩を踏み出す時です。自分を信じ、仲間を信じ、前進あるのみ。

卒業おめでとう。そして、君達に出会えてよかった。三年間本当にありがとう。



六年担任 小林 一生

4月

- 4日(月) 離任式 通常登校 下校 10:30
- 7日(木) 始業式 一斉下校 11:50
- 8日(金) 入学式 9:30開式 一斉下校 11:50
- 11日(月) 短縮3校時 地域児童会③ 一斉下校 11:50
- 12日(火) 短縮3校時 一斉下校 11:50 PTA本部役員会
- 13日(水) 給食開始
- 14日(木) 外国語活動5年6年4年
- 15日(金) 登校指導

- 18日(月) 交通教室 1年・4年
- 19日(火) PTA合同委員会
- 21日(木) 外国語活動5年6年3年
- 25日(月) 家庭訪問1日目 第1、2ﾌﾞｯｸ 短縮4校時下校 13:10
- 26日(火) 家庭訪問2日目 // 第3ﾌﾞｯｸ
- 27日(水) 家庭訪問3日目 // 第4、5ﾌﾞｯｸ
- 28日(木) 外国語活動5年6年2年
- 29日(金) 祝日 昭和の日
- 30日(土) 登校日 5校時授業 授業参観⑤ PTA総会⑥ 児童下校 14:10 各学年懇談会 ※振替休業日5月2日(月)